

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 岡山市公共交通網形成協議会（利便増進計画推進事業）の概要



岡山市の概要

- 平成21年に政令指定都市に移行
- 人口 72万人(令和2年10月現在)
- 面積 790km²

法定協議会の構成員

学識経験者、連合町内会、連合婦人会、障害者団体連合会、商工会議所、観光コンベンション協会、JR西日本、岡山電気軌道、岡備HD、中鉄バス、中鉄北部バス、備北バス、宇野自動車、下津井電鉄、八晃運輸、県タクシー協会、県交運労協、県警、中国地方整備局、中国運輸局、岡山県、岡山市

地域の概況・公共交通の概況・問題点

○地域の概況

- ・岡山県南東部に位置する県庁所在地

○公共交通の現況

- ・鉄道：6路線(JR西日本)
- ・路面電車：2路線(岡山電気軌道)
- ・4条バス路線：262系統(うちコミバス17系統)
- ・乗合タクシー：8地域
- ・空白地有償旅客運送：1地域

○公共交通の問題や課題

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による公共交通利用の大幅な減少と経営の悪化
- ・運転手不足による公共交通の減便・廃止
- ・バス事業者による自由競争(路線重複、運賃低廉化)と利用できるサービスの事業者間での相違(接近情報、ICカード等)

事業実施に際しての目標等

将来にわたって利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供すること



推進事業の実施

推進事業の計画期間

令和7年8月から令和8年3月

推進事業の実施事業

公共交通利用推進業務

本年度事業の取組内容

- ①トータルデザインの考え方に基づいた公共交通マップの作成
- ②支線バスの時刻表・ポスター等の作成
- ③タウン情報誌やデジタルサイネージでの広告掲載

本年度事業の結果概要

- ①トータルデザインの考え方に基づいた公共交通マップの作成
 - ・公共交通トータルデザインの実施方針に基づき、新たな公共交通マップを作成中。今年度中に完成する予定。
 - ・完成後は、岡山市の各区役所・各支所・各地域センター、岡山駅、岡山空港で配布する。また、市内の小学校で行うバス教室や公民館等で行うバスの説明会等でも配布する。
- ②支線バスの時刻表・ポスター等の作成
 - ・支線バス5路線のポケットサイズ時刻表、ポスター、チラシについて、トータルデザインの実施方針を踏まえて作成。
 - ・沿線の区役所・地域センター、駅、病院、商業施設等で配布している。
 - ・令和8年4月に運行開始する支線バス2路線についても、今年度中に作成する予定。
- ③各種メディアへの広告掲載
 - ・10月に支線バス沿線24,360世帯へ時刻表のポスティングを行った。
 - ・1月に「タウン情報おかやま」へ支線バスについて掲載。
 - ・支線バス5路線について、デジタルサイネージでの広告のための原稿を作成。令和8年4月に運行開始する支線バス2路線についても、今年度中に作成する予定。

事業実施の適切性

計画通り事業は適切に実施された。



事業の今後の改善点

支線バスの利用者は横ばいで推移しているため、引き続き交通事業者と連携しながら利用促進を図る。

